

株式会社廣貫堂 『わが社の付加価値創生へのチャレンジ』

株式会社廣貫堂 統括業務本部人事グループ
澤田 聡美

株式会社廣貫堂は、1876年（明治9年）9月に、旧富山藩での「反魂丹役所」の廃止に伴い、これを引き継いで「富山廣貫堂」として創業し、本年度で創業132年を迎えます。

弊社はいわゆる「富山売薬」として、配置を中心とした医薬品の製造販売を行ってききましたが、その一方で配置販売業者の養成所「私立共立薬学校」（現富山大学薬学部の前身）を設立するなど、人材育成、業界振興にも大きな役割を果たしてきました。

また、弊社は1960年（昭和35年）の日本薬剤（株）設立を皮切りに、現在ではグループ会社8社を数え、それぞれ独自の事業分野による企業活動を行っています。

さて、昨年度より弊社では、イノベーション推進の一つに「グローバルゼーション」を掲げ、海外市場を意識した事業展開を行ってきました。

自社製剤の輸出拡大に加え、製造技術が高く評価されたことによる受託製剤の輸出の増加等、グローバル推進は今後も続きますが、本年度は更に「付加価値創生」をキーワードに、5つの方針を掲げました。

今回は、弊社が理念として取り組む「付加価値創生」のための展望について、紹介させていただきます。

略 歴

澤田 聡美

昭和 58 年 3 月	富山医科薬科大学薬学部卒業
昭和 58 年 4 月	(株) 廣貫堂入社 研究開発部配属
平成 19 年 1 月	信頼性保証室長就任
同年 10 月	統括業務本部人事グループ 部長就任 (現職)